

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月 25日

岐阜市長殿

提出者



住 所 岐阜市加納西丸町1丁目27番地  
氏 名 株式会社 岐阜セラツク製造所  
代表取締役 尾木 大  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 058-272-0831

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 岐阜セラツク製造所 鶴工場
事業場の所在地	岐阜県岐阜市東鶴1-41
計画期間	令和6年 3月 ~ 令和7年 3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	化学工業
②事業の規模	売上高 58 億円 (全社)
③従業員数	184 名 (全社)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	廃油 → 分析 → 混合エマルジョン化 → 補助燃料

(日本工業規格 A列4番)

## (第2面)

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙参照

## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	排 出 量	567.2 t	t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造条件の検討による残渣の低減</li> <li>・蒸留残渣の固液分離による焼液削減</li> </ul>			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	
	排 出 量	550 t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物から有価物への評価替え</li> <li>・蒸留再生委託による廃溶剤の削減</li> <li>・連続生産により洗浄回数を減らす</li> <li>・処分業者の見直し</li> </ul>			

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	-
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	-

## (第3面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】		
①現状		特別管理産業廃棄物の種類	-	
		自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	t
(これまでに実施した取組)			-	-
②計画		【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	-	
		自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	t
(今後実施する予定の取組)			-	-

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】		
①現状		特別管理産業廃棄物の種類	-	
		自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	- t	t
		自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	- t	t
(これまでに実施した取組)			-	-
②計画		【目標】		
		特別管理産業廃棄物の種類	-	
		自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	- t	t
		自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	- t	t
(今後実施する予定の取組)			-	-

(第4面)

## 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

	【前年度（令和5年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分を行つた 特別管理産業廃棄物の量	-	t t
①現状	(これまでに実施した取組)		
	-		
	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分を行う 特別管理産業廃棄物の量	-	t t
②計画	(今後実施する予定の取組)		
	-		

## 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

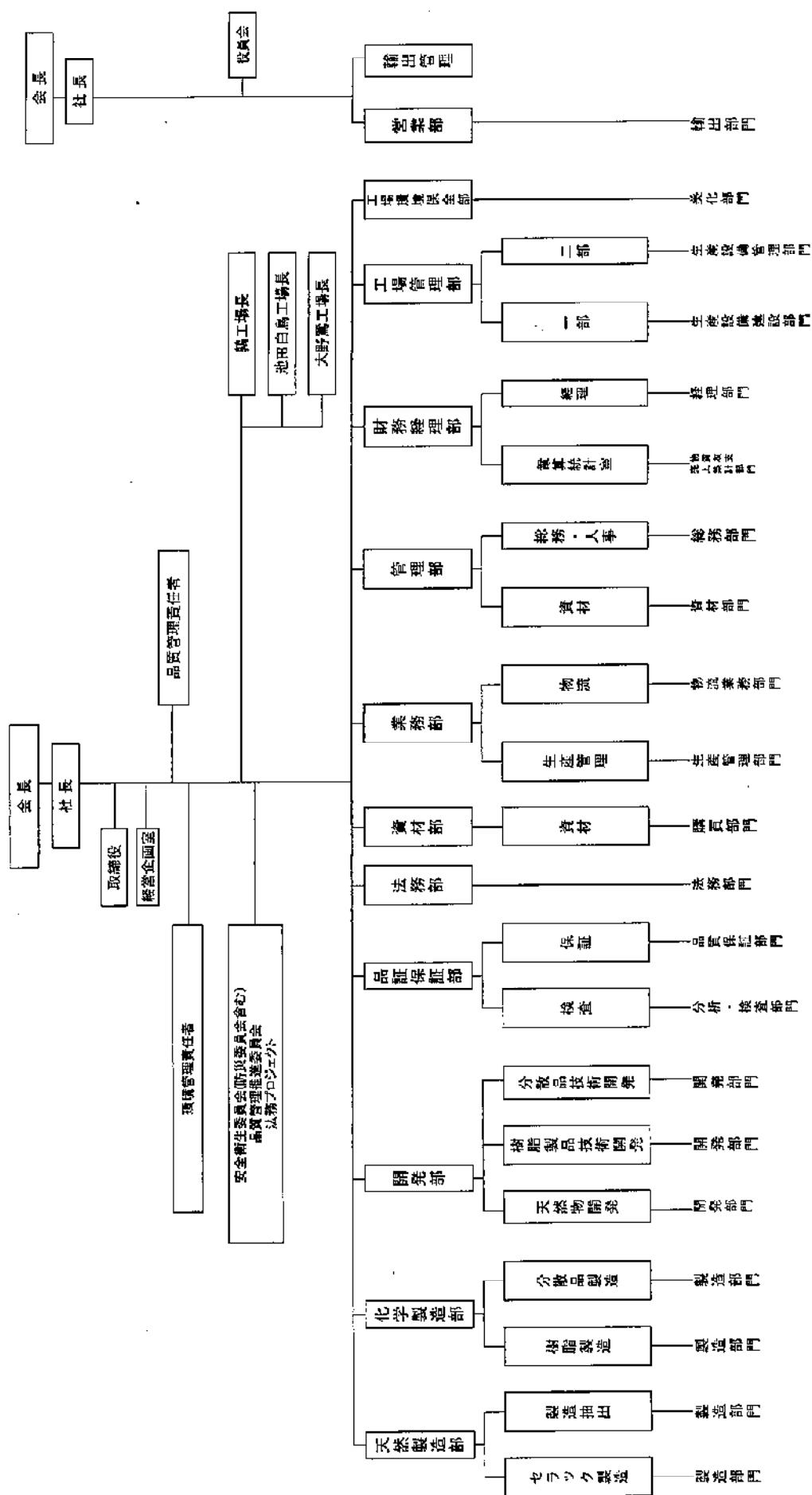
【前年度（令和5年度）実績】	
特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油
全処理委託量	567.2 t
優良認定処理業者への 処理委託量	567.2 t
再生利用業者への 処理委託量	0 t
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

## (第5面)

		【目標】		
②計画		特別管理産業廃棄物の種類		引火性廃油
全処理委託量		550	t	t
優良認定処理業者への 処理委託量		550	t	t
再生利用業者への 処理委託量		0	t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		0	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		0	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物から有価物への評価替え</li> <li>・蒸留再生委託による廃溶剤の削減</li> <li>・連続生産により洗浄回数を減らす</li> <li>・処分業者の見直し</li> </ul>				
		【前年度（令和5年度）実績】		
電子情報処理組織の使用 に関する事項		特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	567.2	t
<p>(今後実施する予定の取組等)</p>				
<p>※事務処理欄</p>				

## 備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。  
 (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。  
 (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。  
 (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。



&lt;表 面&gt;

管理番号

## 廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。  
 ※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

作成日 2024年 6月 25日

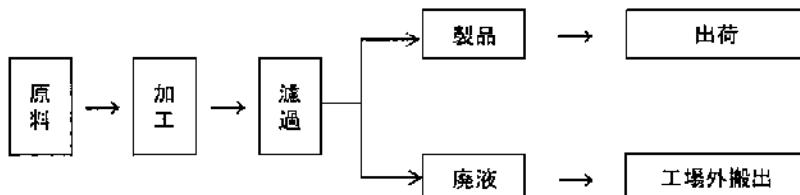
記入者

1 排出事業者	名称 株式会社岐阜セラツク製造所 所在地 〒500-8608 岐阜県岐阜市加納西丸町1-27	所属 担当者 道越太久郎 TEL 058-272-0831 FAX 058-272-0704	製造部
2 廃棄物の名称	引火性廃油		
3 廃棄物の組成・成分情報 (比率が高いと思われる順に記載)	主成分 ワックス 10~20% 他 有機溶剤 80~90% トルエン, キシレン, エチルベンゼン 酢酸ブチル, ブチルセロソルブ 等	MSDSがある場合、CAS No.	
□ 分析表添付 (組成)	・成分名と混合比率を書いて下さい。ばらつきがある場合は範囲で構いません。 ・商品名ではなく物質名を書いて下さい。重要と思われる微量物質も記入して下さい。		
4 廃棄物の種類	□汚泥 □廃油 □廃酸 □廃アルカリ		
□産業廃棄物			
□その他( )			
□特別管理 産業廃棄物	□引火性廃油 □強アルカリ(有害) □鉛(有害) □廃アルカリ(有害) □引火性廃油(有害) □感染性廃棄物 □燃えがら(有害) □ばいじん(有害) □強酸 □PCB等 □廃油(有害) □13号廃棄物(有害) □強酸(有害) □廃石綿等 □汚泥(有害) □強アルカリ □指定下水汚泥 □廃酸(有害)		
5 特定有害廃棄物 ( )には 混入有りは○、 無しは×、混入の 可能性があれば△	アルキル水銀 ( × ) トリクロロエチレン ( × ) 1,3-ジクロロプロペ ( × ) 水銀又はその化合物 ( × ) テトラクロロエチレン ( × ) チウラム ( × ) カドミウム又はその化合物 ( × ) ジクロロメタン ( × ) シマジン ( × ) 鉛又はその化合物 ( × ) 四塩化炭素 ( × ) チオベンカルブ ( × ) 有機燐化合物 ( × ) 1,2-ジクロロエタン ( × ) ベンゼン ( × ) 六価鉻化合物 ( × ) 1,1-ジクロロエチレン ( × ) セレン ( × ) 砒素又はその化合物 ( × ) シス-1,2-ジクロロエチレン ( × ) ダイオキシン類 ( × ) シアノ化合物 ( × ) 1,1,1-トリクロロエタン ( × ) 1,4-ジオキサン ( × ) PCB ( × ) 1,1,2-トリクロロエタン ( × )		
6 PRTR対象物質	届出事業所 (該当・非該当)、委託する廃棄物の該当・非該当 (該当・非該当) ※ 委託する廃棄物に第1種指定化学物質を含む場合、その物質名を書いて下さい。		
7 水道水源における 消毒副生成物 前駆物質	□ヘキサメチレンテトラミン(HMT) □1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) □N,N-ジメチルアニリン(DMAN) □トリメチルアミン(TMA) □テトラメチルエチレンジアミン(TMED) □N,N-ジメチルエチルアミン(DMEA) □ジメチルアミノエタノール(DMAE) □1,1-ジメチルグアニジン(DMGJ)		
8 その他含有物質 ( )には 混入有りは○、 無しは×、混入の 可能性があれば△	硫黄 ( × ) 塩素 ( × ) 臭素 ( × ) ヨウ素 ( × ) フッ素 ( × ) 炭酸 ( × ) 硝酸 ( × ) 亜鉛 ( × ) ニッケル ( × ) アルミ ( × ) アンモニア ( × ) ホウ素 ( × ) その他 ( )		
9 有害特性 (有・無・不明)	□爆発性 □引火性( °C) □可燃性 □自然発火性( °C) □禁水性 □酸化性 □有機過酸化物 □急性毒性 □感染性 □腐食性 □毒性ガス発生 □慢性毒性 □生態毒性 □重合反応性 □その他( )		
10 廃棄物の物理的 性状・化学的性状	形状(固形～スラリー) 臭い(有機溶剤臭) 色(白～褐色) 比重(0.9) pH ( ) 沸点(100～140°C) 融点( ) 発熱量( ) 粘度( ) 水分( )		
11 品質安定性	経時変化(有無) 有る場合は具体的に記入		
12 関連法規	危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭		
13 荷姿	□容器(クロースドラム) □車両( ) □その他( )		
14 排出頻度 数量	頻度(スポット・継続予定) ( 10 kg · t · ℮ · m³ · 本 · 缶 · 袋 · 個 )	／年・月・週・日	

15 特別注意事項 (有・無)	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避けるべき処理方法、安全のため採用すべき処理方法</li> <li>・他の廃棄物との混合禁止</li> <li>・粉じん爆発の可能性</li> <li>・容器腐食性の可能性／注意点</li> <li>・廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性</li> <li>・環境中に放出された後の支障発生の可能性(消毒用塩素等との反応により他の物質を生成し、水道取水障害に至る可能性等) 等</li> </ul>
--------------------	--

#### 【参考】その他の情報

- ・サンプル等提供 (均一サンプル有)・不均一サンプル有・サンプルの一部分有・サンプル無・写真有 )
- ・産業廃棄物の発生工程等  
 「3廃棄物の組成・成分情報」を推定する根拠となる、使用原材料・有害物質・不純物の混入、排出場所がわかる発生工程の説明を書いてください。工程前からの持ち込み成分があれば書いてください。  
 工程図への記入でも可。  
 (処理業者においては、不純物混入の可能性や廃棄物成分のブレ幅の推定、分析頻度等の判断材料となります。)



#### <排出事業者及び処理業者内容確認欄>

No.	内容確認日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	備考

#### <変更履歴>

No.	変更日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容

## 排出事業所産業廃棄物発生工程状況報告書

2024年 6月 25 日

産業廃棄物を発生する製造、加工工程(フローシート)

排出事業者	住所 岐阜市加納西丸町1丁目27番地	氏名又は名称 及む電話番号 株式会社 岐阜セラシック製造所 058-272-0831
-------	-----------------------	---

製造、加工品名 塗料用添加剤

